

不正咬合の4年4ヶ月のウサギ クロくん

4歳のウサギのクロくんは、歯がボロボロで牧草を食べることができなくなりました。

柔らかく練ったフードを食べることしかできなくなり、不正咬合で病院も何度も変わり、入院や通院を繰り返しています。

注射や手術をしてもこれ以上の治療ができないということで、野菜ジュースと点滴でなんとか命をつないでいる状態です。

インターネットでペットの気功治療を見つけ、西宮へ治療に行くことになりました。

クロくんは知らない人に触られることを極端に嫌がるため、身体に触れずに治療できる気功はストレスのかからない治療としても最適でした。

だっこを嫌うクロくんが、気功を受けている間はぐっすりと眠ったまま気持ちよさそうにしていたこともあり、口の膿が早く出たようで翌日からきちんと食事ができるようになりました。